※令和４年度以降入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）中国語入門	2	２～３	じっくり学ぶ中国語 （金星堂）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・発音、挨拶言葉の習得
・簡単な会話の習得
・中国文化への関心を高め理解を深める

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２～３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された内容（天候、時間、ものの値段、日常的に必要な事柄など）について理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、駅や空港などの短いアナウンスについて自分に必要な内容を聞き取ることができる。	・５０語程度の中国語文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズを伴い音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて簡単な語や表現を用いてやり取りをすることができる。 ・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、ごく身近なトピックについて、簡単な語句や表現を使って質疑応答をすることができる。	・日常生活で必要な基本的な情報を、簡単な語や表現を用いて他者に伝えることができる。 ・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・自分のことや学校、地域のことなどの簡単な紹介文を書くことができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を使いながら、文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めると共に、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
後期	中国語について	聞くこと	a: 中国語の正しい発音（軽声、声調変化、音節など）が聞き取れる。 b: 日常的な話題について必要な情報を聞き取っている。 c: 日常的な話題について必要な情報を聞き取ろうとしている。	小テスト リスニングテスト
		読むこと	a: 中国語（漢字と簡体字）について正しい使い方ができる。 b: 身近な話題に関して書かれた内容を読み、概要を捉える。 c: 身近な話題に関して書かれた内容を読み、概要を捉えようとしている。	小テスト 課題
		話すこと （やり取り）	a: 自己紹介、相槌を打つ、聞き直したりするという基本的な表現や、実際によく使われる中国語独特の表現など、コミュニケーションを円滑に行うための言語の働きを理解している。 b: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて対話している。 c: 日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて対話しようとしている。	小テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのものを紹介するために必要な正しい中国語で書く技能を身につけている。 b: 自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのもの（持ち物など）について、簡単な語句や文を用いて、読み手に配慮しながら書こうとしている。	小テスト 課題 レポート
	中間考査			
	文法と円滑な意思伝達	聞くこと	a: 他者が行う自己紹介や他国の文化紹介を聞き、正しい情報を聞き取ることができる。 b: 日常的な話題のみならずニュースや記事などの高度で正確な教材でもその内容を把握している。 c: 日常的な話題のみならずニュースや記事などの高度で正確な教材でもその内容を把握しようとしている。	小テスト リスニングテスト
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理し要約できる技能を身につけている。 b: 日常的な話題のみならずニュースや記事など高度で難解であっても、その内容を把握している。 c: 日常的な話題のみならずニュースや記事など高度で難解であっても、その内容を把握しようとしている。	小テスト 課題
		話すこと （発表）	a: 他者が行う自己紹介や他国の文化紹介を聞き、その内容を理解している。 b: 自己紹介や日常的な話題、ニュースや記事などを話題にして他の人と話している c: 自己紹介や日常的な話題、ニュースや記事などを話題にしてほかの人と主体的に話そうとしている。	小テスト スピーキングテスト
		書くこと	a: 実際に使われる基本的な文法（動詞述語文、疑問詞疑問文、所有所属の「的」、和・嗣）の使い方を理解している。 b: 自己紹介や日常的な話題、ニュースや記事などを話題にして他の人に伝わるように書いている。 c: 自己紹介や日常的な話題、ニュースや記事などを話題にして他の人に伝わるように書こうとしている。	小テスト 課題 レポート
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度